

子どもの居場所を拠点にしたボランティア養成事業（養成講座）全体像(6 コマ)

子どもの居場所を拠点にし3つの養成コースで構成されています。

- コース1：見守り・寄り添いボランティア養成コース（5時間程度）** + **(1)コマ 現場デビュー**
 - ・子どもたちを見守り、寄り添う際に必要な技術（コミュニケーションワーク）を学習し、居場所で見守りボランティアとしてデビューするコース
- コース2：趣味活用ボランティア養成コース（5時間程度）** + **(2)コマ 現場デビュー**
 - ・ボランティア自身が普段楽しんでいる趣味や特技を子どもたちが楽しめるよう工夫する技術を学習し、趣味活用ボランティアとしてデビューするコース
- コース3：自主活動ボランティア養成コース（10時間程度）** + **(1)または(2)を選択 + . . . コマ 現場デビュー**
 - ・プログラムの企画運営にいたる自主的な活動を実施するための技術、知識について学習をし、自主活動ボランティアとしてデビューするコース

コース1：見守り・寄り添いボランティア養成コース （5時間の学習内容）

コマ	<p>目標：見守り・寄り添いボランティアへの期待と、期待に応える活躍のイメージ、基本的な姿勢等を知る（メニュー提供ボラ等にとっては子どもの居場所ボランティアの基礎知識的な位置づけで）</p> <p>内容：子どもが、安心感や居場所感を感じられるような姿勢、接し方 ：子どもの様子を把握するための視点や対処の考え方</p>
コマ(1)	<p>目標：子ども個人や小グループと打ち解けるための仲立ちとして、遊びを活用するための原理・原則を知る</p> <p>内容：仲立ちとしての遊び活用の原理（同調、共鳴）・原則（同時発声・同時動作の合図、段階設定）の理解 ：対個人、对小集団それぞれ1, 2メニューを提供できるようになる（実践力の獲得）</p>

コース2 趣味活用ボランティア養成コース （5時間程度の学習内容）

コマ(2)	<p>目標：メニュー提供ボランティアとして、趣味を生かしたメニュー提供の原理・原則を知る</p> <p>内容：原理・原則としての「小さな成功体験提供（段階設定）」等の理解 ：趣味等をもとに作成した子どもたちの体験メニュー（1つ）を提供できるようになる（実践力の獲得）</p>
-------	---

コース3：自主活動ボランティア養成コース （10時間程度の学習内容）

コマ	<p>目標：起の段階（開始・雰囲気づくり）を担当する際の、基本的な支援技術の原理・原則を知る</p> <p>内容：原理・原則としての「同時発声・同時動作」、「段階設定」の確認 ：実際に起の段階で活用するメニューを2つ程度を覚え、2～4名程度のチームで提供できるようになる（実践力の獲得）</p>
コマ	<p>目標：承の段階（主体性・協調性を育む）の担当としての、基本的な支援技術の原理・原則を知る</p> <p>内容：原理・原則としての「c s sプロセス」の理解 ：実際に子どもの居場所で活用する集団活動メニューを1, 2覚え、2～4名程度のチームで提供できるようになる。（実践力の獲得）</p>
コマ	<p>目標：1回のプログラム全体を担当するボランティアとして、必要な知識、技術を知る</p> <p>内容：子どもたちの成長や居場所の展開に沿ってメニューを組み立てるための知識、技術 ：プログラム担当チームの運営の留意点 ：担当チームとしてのデビュー時のプログラム、及び実施計画ができる（実践力獲得）</p>
コマ	<p>目標：本番の予行練習</p> <p>内容：グループ演習</p>

6コマ目分散型
メニュー提供（サポート）デ
ビュー&レクチャー

6コマ目分散型
起の段階提供デビュー
&レクチャー

6コマ目分散型
見守りで仮デビュー&
レクチャー

現場＜子どもの居場所＞で
見守り・寄り添いボランティアデビュー

現場＜子どもの居場所＞で
趣味活用ボランティアデビュー

自主活動ボランティア（チーム）デビュー

各コマの具体的な展開につきましては、次のボランティア養成事業展開方法でご確認ください。